

# 行動KPI等集計結果

令和7年9月

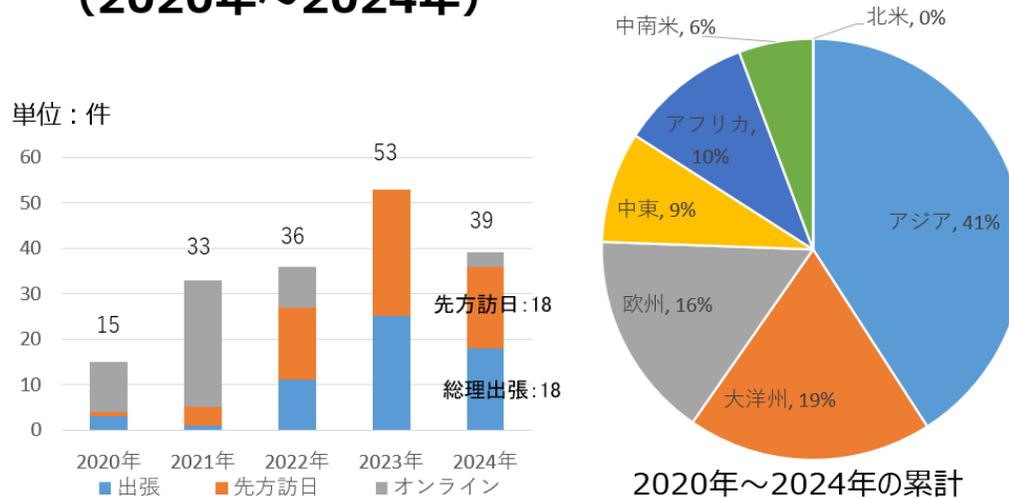
内閣官房副長官補室（経協インフラ担当）

## (1) トップセールスとフォローアップ

### 【総理トップセールス件数】

・2024年は39件実施。2020年から2024年までの5年間で、アジア・大洋州を中心に176件実施。

### 総理によるトップセールスの実績： アジア・大洋州を中心に176件 (2020年～2024年)



### 【各省幹部トップセールス等件数】

・2024年は各省政務によるトップセールス435件、各省幹部による政策対話108件、計543件実施。

## (2) 提案力強化（インフラ分野のDXの加速化に関する指標）

【先進的なデジタル技術・システムの獲得・活用等に係る案件形成等に向けた支援件数】

（目標値：年間55件以上）

- 東南アジア等におけるスマートシティに関する案件形成調査や医療・農業分野等へのICT導入可能性・実証調査などについて、2024年は109件実施。

## (3) 継続的関与（海外での生産・調達・維持管理・運営等の支援に関する指標）

【継続的関与に向けた安定的な収益機会となるO&Mを含む案件またはPPP事業参画に向けた支援件数】

（目標値：年間70件以上）

- アジア等における交通インフラ整備・運営に関する案件発掘・形成に係る調査やユーティリティ分野の調査などについて、2024年は79件実施。

## (4) 公的支援機関による資金供給状況

### 【世界全体のインフラ分野に対する資金供給額】

公的支援機関（JICA、JBIC、NEXI、JOIN、JICT、JOGMEC）によるインフラシステム海外展開に係る公的資金供給額及び民間資金動員額を集計したものの。

- 2017年-2021年の累計実績額は2,015億米ドルとなり、2017年からの5年間で総額約2,000億米ドル資金供給する目標値を達成済み（令和4年6月3日経協インフラ戦略会議）。
- 2022年以降は、インフラシステム海外展開戦略2025の目的の達成に向けた取組状況を測る指標として、他のKPI指標と同様に毎年の進捗を報告・公表するもの。
- **2024年は431億米ドル。**（2023年の実績値は628億米ドル。）

引き続き、インフラシステム海外展開戦略2030に基づき、官民一体となって海外インフラ事業の案件形成及び海外インフラ展開に積極的に取り組む。